

平成24年11月15日

薬事・食品衛生審議会  
食品衛生分科会長 岸 玲子 殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会  
農薬・動物用医薬品部会長 大野 泰雄

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会  
農薬・動物用医薬品部会報告について

平成24年10月23日付け厚生労働省発食安1023第6号をもって諮問された、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第11条第1項の規定に基づくイミダクロプリドに係る食品規格（食品中の農薬の残留基準）の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

# イミダクロプリド

今般の残留基準の検討については、カカオ豆の検査部位変更について、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

## 1. 概要

(1) 品目名：イミダクロプリド [ Imidacloprid (ISO) ]

(2) 用途：殺虫剤

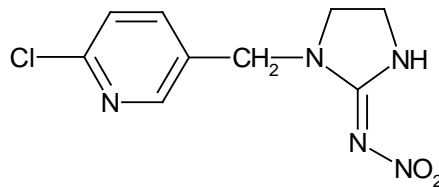
クロロニコチル系殺虫剤である。ニコチン性アセチルコリン受容体に結合し、神経伝達を遮断するなどの作用により殺虫効果を示すと考えられている。

(3) 化学名：

1-(6-chloro-3-pyridylmethyl)-*N*-nitroimidazolidin-2-ylideneamine (IUPAC)

1-[(6-chloro-3-pyridinyl)methyl]-*N*-nitro-2-imidazolidinimine (CAS)

(4) 構造式及び物性



分子式	C <sub>9</sub> H <sub>10</sub> ClN <sub>5</sub> O <sub>2</sub>
分子量	255.7
水溶解度	0.48g/L (20.0°C)
分配係数	log <sub>10</sub> Pow=0.57 (21°C)

(メーカー提出資料より)

## 2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用病害虫の範囲及び使用方法は以下のとおり。

### (1) 国内での使用方法

#### ①2.0%イミダクロプリド粒剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	ツマグロヨコバイ ウカ類 イネミズゾウムシ イネサシムマ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当たり50～80g	移植2日前 ～移植当日	1回	育苗箱の 上から 均一に 散布する	3回以内 (移植時までの 処理は1回以内、 本田での散布 は2回以内)
	イネトヨイムシ イネヒメハモグリガ	育苗箱1箱 当たり50g				

#### ②1.0%イミダクロプリド粒剤

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数		
稲	—	ツマグロヨコバイ ウカ類	3kg/10a	収穫7日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (種もみへの処理 又は移植時 までの処理は 1回以内、 本田での散布は 2回以内)		
かんきつ (苗木)		ミカンハモグリガ	20g/樹 (6kg/10a)	育苗期	1回	株元散布	—		
れんこん		クワイビレアブラムシ イネネキイムシ	3kg/10a	植付時		植溝 土壌混和	3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 植付後は 2回以内)		
		クワイビレアブラムシ	4kg/10a	収穫14日 前まで	2回以内	散布			
ばれいしょ		アブラムシ類		4kg/10a	植付時	1回	植溝 土壌混和	1回	
さといも			3kg/10a				は種時	1回	播溝 土壌混和
豆類 (種実)					1～2g/株				定植時 又は は種時

②1.0%イミダクロプリド粒剤（つづき）

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
豆類 (未成熟、ただし、 さやいんげん、 未成熟そらまめ を除く)	—	アブラムシ類	2g/植穴	定植時	1回	植穴 土壌混和	3回以内 (定植時及び は種時の土壌 混和は合計1回 以内、 散布は2回以内)
			3kg/10a	は種時		播溝 土壌混和	
2g/植穴			定植時	1回	植穴 土壌混和	3回以内 (定植時及び は種時の 土壌混和は 合計1回以内)	
3kg/10a			は種時		播溝土壌 混和		
未成熟 そらまめ		1g/株	育苗期 後半	株元散布	4回以内 (育苗期の株元散 布及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、 散布及び 常温煙霧は 合計3回以内)		
きゅうり		アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ	1~2g/株	定植時		植穴又は 株元 土壌混和	
		コジラミ類	2g/株		植穴 土壌混和		
すいか		アブラムシ類	5g/株		1~5g/株	植穴又は 株元 土壌混和	4回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は3回以内)
			1~2g/株			植穴 土壌混和	
メロン		アブラムシ類	1g/株	育苗期 後半	株元散布	4回以内 (育苗期の株元散 布及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、 散布は3回以内)	
		アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ	1~2g/株	定植時	植穴又は 株元 土壌混和		
かぼちゃ		コジラミ類	2g/株		定植時	植穴 土壌混和	3回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)
	アザミウマ類						
にがうり	アブラムシ類	1~2g/株	定植時	植穴又は 株元土壌 混和	2回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内)		
トマト ミニトマト	コジラミ類	0.5~1g/ 株	育苗期 後半	株元散布	3回以内 (育苗期の株元散 布及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、 散布は2回以内)		
	アブラムシ類 コジラミ類	1~2g/株	定植時	植穴土壌 混和			
ピーマン とうがらし類	アブラムシ類	1g/株	育苗期 後半	株元散布	3回以内 (育苗期の株元散 布及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、 散布は2回以内)		
	アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ	1~2g/株	定植時	植穴又は 株元土壌 混和			

②1.0%イミダクロプリド粒剤（つづき）

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
なす	—	アブラムシ類	1g/株	育苗期後半	1回	株元散布	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計2回以内)
		アブラムシ類 ミナミキイロアザミウマ	1～2g/株	定植時		植穴又は株元土壌混和	
ネギアザミウマ		4kg/10a	植溝土壌混和			3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)	
アブラムシ類		0.5g/株	植穴土壌混和				
		3～6kg/10a	は種時	播溝土壌混和		3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、は種後は2回以内)	
						2回以内 (は種時の土壌混和は1回以内)	
						なばなは2回以内 (は種時の土壌混和は1回以内)、 なばな以外のなばな類は1回	
いちご		アブラムシ類 ミナミキイロアザミウマ	0.5g/株	育苗期後半		株元散布	1回
定植時				植穴土壌混和		2回以内 (定植時の土壌混和及び株元散布は合計1回以内、散布は1回以内)	
こんにゃく		アブラムシ類	3～6kg/10a	培土時 (基根伸長期)		株元土壌混和	2回以内
	6kg/10a		生育期 ただし収穫21日前まで				
	4kg/10a		植付時	1回	植溝土壌混和	3回以内 (植付時の土壌混和は1回以内、植付後は2回以内)	
さといも (葉柄)			4kg/10a	植付時	1回	植溝土壌混和	3回以内 (植付時の土壌混和は1回以内、植付後は2回以内)

②1.0%イミダクロプリド粒剤（つづき）

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	
やまのいも	—	カネシキ類	4kg/10a	植付時	1回	植溝 土壌混和	3回以内 (植付時の土壌混和は1回以内、 散布は2回以内)	
やまのいも (むかご)		カネシキ類	4kg/10a	植付時		植溝 土壌混和	1回	
まくわうり		アブラムシ類	1g/株	定植時		植穴 土壌混和		
かんしょ		カネシキ類	4kg/10a	植付時		作条 土壌混和	3回以内 (植付時の土壌混和は1回以内、 散布は2回以内)	
じゅんさい	じゅんさい田	ユスリカ類	3kg/10a	収穫前日まで		散布	1回	
にら	—	ネギアザミウマ	4kg/10a	定植時		1回	植溝 土壌混和	2回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、 株元散布は1回以内)
				収穫30日前まで			株元散布	
レタス		アブラムシ類	0.5g/株	育苗期後半			株元散布	3回以内 (育苗期の処理は1回以内、 散布は2回以内)
キャベツ				定植時		植穴 土壌混和	3回以内 (育苗期の灌水及び定植時の 土壌混和は合計1回以内、 散布は2回以内)	
ブロッコリー								4回以内 (育苗期の灌水は1回以内、 定植時の土壌混和は1回以内、 散布は2回以内)
ほうれんそう				4kg/10a	は種時	播溝 土壌混和	3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、 散布は2回以内)	

③10.0%イミダクロプリド水和剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	
りんご	アブラムシ類 キンモンホガ ギンモンハモグリガ	1000～ 2000倍	200～700 L/10a	収穫3日 前まで	2回以内	散布	2回以内	
なし	アブラムシ類 カメムシ類	1000倍						
もも	アブラムシ類 モモハモグリガ カメムシ類	1000～ 2000倍 1000倍						
ネクタリン	アブラムシ類 モモハモグリガ カメムシ類	1000～ 2000倍 1000倍						
ぶどう	チャノキイロアザミウマ フタテンヒメコバイ	1000～ 2000倍 1000倍		収穫14日 前まで				
				収穫21日 前まで				
かき	チャノキイロアザミウマ カキクダアザミウマ カメムシ類	1000～ 2000倍 1000倍		収穫7日 前まで				3回以内
うめ すもも	アブラムシ類	2000倍		収穫21日 前まで				2回以内
くり	クリガアブラムシ	1000倍		収穫7日 前まで				3回以内
マンゴー	チャノキイロアザミウマ			収穫14日 前まで				
稲	ツマグロヨコバイ ウンカ類	2000倍	60～150 L/10a	収穫7日 前まで	2回以内		3回以内 (種もみへの処理 又は移植時までの 処理は1回以内、 本田での 散布は2回以内)	
稲 (箱育苗)	イネトオイムシ イネミスズウムシ ツマグロヨコバイ ウンカ類	100倍	育苗箱 (30×60× 3cm、使用 土壌約 5L)1箱当 たり0.5L	移植2日前 ～ 移植当日	1回	育苗箱 当り 希釈液 0.5Lを苗 の上から 灌注する	3回以内 (移植時までの処 理は1回以内、本 田での 散布は2回以内)	

③10.0%イミダクロプリド水和剤（つづき）

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
ばれいしょ	アブラムシ類	1000～3000倍	100～300 L/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	3回以内 (植付時の土壌混和は1回以内、植付後は2回以内)
		16倍	3.2 L/10a			無人ヘリコプターによる散布	
きゅうり	オンシツコナジラミ ミナキイロアザミウマ	2000倍	100～300 L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計3回以内)
すいか	アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ			収穫3日前まで	3回以内		4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)
メロン	アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミを含む)			収穫3日前まで	3回以内		4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内)
にがうり	ミナキイロアザミウマ			2回以内 (定植時の土壌混和は1回以内)			
トマト	アブラムシ類 タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミを含む) オンシツコナジラミ			3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)			
なす	アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ オンシツコナジラミ	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計2回以内)					
ピーマン	ミナキイロアザミウマ アブラムシ類	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)					
てんさい	テンサイトビハムシ アブラムシ類	60倍	ペーパーポット 1冊当たり1L (3L/m <sup>2</sup> )	定植時	1回	苗床灌注	1回



③10.0%イミダクロプリド水和剤（つづき）

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
茶	チャノキイロアザミマ	1000～2000倍	200～400 L/10a	摘採7日 前まで	1回	散布	1回
	チャノミドリヒメヨコバイ	1000倍					
	チャノホガ	2000倍					

③10.0%イミダクロプリド水和剤（つづき）

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
きゅうり	温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所	アブラムシ類	100g/10a	5L/10a	収穫前日まで	3回以内	常温煙霧	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計3回以内)
なす								2回以内
ぶどう		チャノキイロアザミマ	200g/10a	9L/10a	収穫21日前まで	2回以内		2回以内

③10.0%イミダクロプリド水和剤（つづき）

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
湛水直播水稻	ツマグロヨコバイ ウカ類	種もみ 3kg当たり 150～200g	は種前	1回	過酸化カルシウム剤との同時湿粉衣（地上は種用、空中散播及び無人ヘリコプターによる散播用）	3回以内 (種もみへの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)
	イネミスズウムシ	種もみ3kg 当たり200g				
小麦	ヤギシトビムシ	種子重量の 0.15%			種子粉衣	3回以内 (種子粉衣は1回以内、散布は2回以内)

④0.25%イミダクロプリド粉剤

作物名	適用場所	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	イミダクロプリド を含む農薬 の総使用回数
稲	—	ツマグロヨコバイ ウカ類	3~4 kg/10a	収穫7日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (種もみへの処理 又は移植時まで の処理は 1回以内、 本田での散布は 2回以内)
		カメシ類	4kg/10a				
		イネトオムシ	3kg/10a				
れんこん		アブラムシ類	4kg/10a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 植付後は 2回以内)
水田作物、 畑作物 (休耕田)	ヨシ、ササ、ススキ、 セイタカアワダチソウ 等の多年生 雑草が優占 している 休耕田	カメシ類	4kg/10a	—			2回以内

⑤20.0%イミダクロプリドフロアブル

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	イミダクロプリド を含む農薬 の総使用回数
とうもろこし	アブラムシ類	64倍	3.2L/10a	収穫14日 前まで	2回以内	無人ヘリコプ ターによる 散布	3回以内 (種子粉衣は 1回以内、は種 後は2回以内)
オクラ	アブラムシ類 アザミウマ類	4000倍	100~300 L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
しそ	アブラムシ類	5000倍		収穫7日 前まで	2回以内		2回以内
アマランサス (茎葉)							3回以内 (育苗期の処理 は1回以内、 散布は2回以内)
レタス	アブラムシ類	4000倍	3回以内 (育苗期の灌注 及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、 散布は2回以内)				
キャベツ							

⑤20.0%イミダクロプリドフロアブル（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数		
はくさい	アブラムシ類	4000倍	100～300 L/10 a	収穫7日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (定植時の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)		
みずな				収穫3日 前まで			2回以内 (は種時の土壌 混和は1回以 内)		
食用ぎく	アブラムシ類 アザミヤカ類			収穫7日 前まで			2回以内	散布	2回以内
ふき	アブラムシ類 コナジラミ類			畑育苗期					
畑わさび わさび	アブラムシ類								
びわ	アブラムシ類 カメムシ類			2000倍			200～700 L/10 a	収穫7日 前まで	2回以内
なし	アブラムシ類	5000倍	収穫3日 前まで						
もも	アブラムシ類 モモハモグリガ カメムシ類								
未成熟 そらまめ	アブラムシ類	4000倍	100～300 L/10 a	収穫7日 前まで	3回以内	3回以内 (定植時及び は種時の土壌 混和は合計 1回以内)			
だいこん	アブラムシ類	4000倍	100～300 L/10 a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内、 は種後は2回以 内)		
ほうれんそう	アブラムシ類 アザミヤカ			収穫前日 まで			3回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)		
非結球 あぶらな科 葉菜類 (みずなを 除く)	アブラムシ類 コナジラミ類			100～300 L/10 a			収穫14日 前まで	2回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内)	

⑤20.0%イミダクロプリドフロアブル（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
非結球レタス ごぼう ふだんそう エンダイブ アセロラ しそ(花穂)	アブラムシ類	4000倍	100～300 L/10 a	収穫7日 前まで	2回以内	散布	2回以内
ねぎ	ネギアザミウマ	2000～ 4000倍		収穫14日 前まで			
わけぎ あさつき				収穫3日 前まで			
モロヘイヤ		2000倍		収穫14日 前まで	1回		
葉ごぼう	アブラムシ類	4000倍		収穫14日 前まで	2回以内		2回以内
食用さくら (葉)	アザミウマ類			収穫3日 前まで	1回		1回
くわい	アブラムシ類			収穫21日 前まで	3回以内		3回以内
きゅうり	アブラムシ類 ミナミキイロアザミウマ			収穫前日 まで	3回以内		4回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、 散布及び常温 煙霧は合計3回 以内)
メロン	アブラムシ類 ミナミキイロアザミウマ			収穫3日 前まで			
せり科葉菜類 (コリアンダー (葉)、 セレリー、 パセリ、 みつば せりを除く)	アブラムシ類				収穫14日 前まで		1回
れんこん		2回以内	3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 植付後2回以内)				

⑤20.0%イミダクロプリドフロアブル（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
はまぼうふう (葉)	アブラムシ類	4000倍	100～300 L/10 a	収穫7日 前まで	2回以内	散布	2回以内
メキャベツ							
非結球 メキャベツ							
さんしょう (葉)				株養成期 ただし、 収穫180 日前まで	3回以内		
パセリ		2000倍		収穫14日 前まで	1回		2回以内 (定植時の土壌 混和及び株元 散布は合計1回 以内、散布は 1回以内)
ピタヤ				収穫7日 前まで	2回以内		2回以内
コリアンダー (葉)		収穫3日 前まで					
セルリー		4000倍		収穫7日 前まで	3回以内		3回以内
食用ブリンラ さく(葉)		2000倍		収穫14日 前まで	2回以内		2回以内
うど				根株養成期 ただし、 収穫60 日前まで	3回以内		3回以内
ブロッコリー				収穫3日 前まで	2回以内		4回以内 (育苗期の灌注 は1回以内、 定植時の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)
かぼちゃ				収穫前日 まで			3回以内 (定植時の土壌 混和は1回 以内、散布は 2回以内)
ズッキーニ				4000倍			3回以内

⑤20.0%イミダクロプリドフロアブル（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数		
ヤングコーン	アブラムシ類	4000倍	100～300 L/10 a	収穫3日 前まで	2回以内	散布	2回以内		
いちょう (種子)	イトナゲビ幼虫 成虫			収穫前日 まで				3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、 散布は2回以内)	
トマト ミニトマト	アブラムシ類 コナジラミ類						3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、 散布は2回以内)		
ピーマン	アブラムシ類								3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、 散布は2回以内)
なす	アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ								
キノア	カメノコハムシ						収穫7日 前まで		2回以内
やなぎたで	アブラムシ類			収穫3日 前まで			3回以内	無人ヘリコプ ターによる 散布	3回以内
かんきつ	クシキスイ類 コアオハナムケリ	4000～ 5000倍	200～700 L/10 a	収穫14日 前まで					
	コナカイガラムシ類	2500倍							
	アカマルカイガラムシ	2500～ 5000倍							
	チャノキイロアザミウマ ミカンハモグリガ カメムシ類 アブラムシ類 ゴマダラカミリ成虫	2000～ 5000倍							
	ミカンバエ	2000～ 4000倍							
	ミカンジラミ	2000倍							
	ゴマダラカミリ成虫	40倍			5L/10 a				
	アブラムシ類	20倍							

⑤20.0%イミダクロプリドフロアブル（つづき）

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
ぶどう	チャノキアザミウマ	5000倍	200～700 L/10 a	収穫21日前まで	2回以内	散布	2回以内
あんず	アブラムシ類			収穫7日前まで			
キウイフルーツ	カメムシ類	2000倍		収穫前日まで			

⑥20.0%イミダクロプリドフロアブル

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
わさび	アブラムシ類	4000倍	100～200 L/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内

⑦2.0%イミダクロプリド・4.0%フルベンジアミドフロアブル

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
キャベツ	アブラムシ類 コナガ アオムシ カブラヤガ ハスモンヨトウ ハマダラメカイ	100倍	セル成型育苗 トレイ1箱 又は ペーパーポット 1冊 (30×60cm、 使用土壌約 1.5～4L) 当たり 0.5～1 L	定植3日前～ 定植時	1回	灌注	3回以内 (育苗期の灌注 及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、 散布は2回以内)
レタス	アブラムシ類 カブラヤガ ハスモンヨトウ オオタバコガ						3回以内 (育苗期の処理は 1回以内、 散布は2回以内)

⑧70.0%イミダクロプリド粉末

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
てんさい	テンサイヒメハムシ	90～130g/ユニット*	は種前	1回	種子被覆剤に混和後、種子にコーティングする	1回
	テンサイモグリナバエ	130g/ユニット*				

\*：1ユニット（約100,000粒）/ha

⑨70.0%イミダクロプリド粉末

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
とうもろこし	アブラムシ類	9～14g/10a	は種前	1回	種子処理機による種子粉衣	3回以内 (種子粉衣は1回以内、 は種後は2回以内)

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
稲 (育苗箱)	ウカ類 ツマグロヨコバイ	500倍	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当たり 0.5L	移植2日前 ～ 移植当日	1回	育苗箱当り 希釈液0.5L を苗の上から 灌注する	3回以内 (移植時までの 処理は1回以内、 本田での散布は 2回以内)
	イネミスゾウムシ イネトオムシ	500～ 1000倍					
かんきつ	アブラムシ類 チャノキアザミウマ ミカンハモグリガ ケキスイ類 ゴマダカサバ成虫 コアオハナムグリ コカカイラムシ類 アカマルカイラムシ コジラムシ	10000倍	200～700 L/10 a	収穫14日 前まで	3回以内	散布	3回以内
	ミカンジラミ アザミウマ類	5000倍					
	カメムシ類	5000～ 10000倍					
げっきつ	ミカンジラミ	5000倍		発生初期	4回以内		4回以内
りんご	カメムシ類 リンゴワタムシ	5000倍	200～700 L/10 a	収穫3日前 まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類	10000～ 15000倍					
うめ すもも	キンモンホリガ キンモンハモグリガ	10000倍		収穫21日 前まで			
	アブラムシ類						
なし	コカカイラムシ類	5000倍		収穫3日前 まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類 カメムシ類	5000～ 10000倍					
もも	アブラムシ類						
	モモハモグリガ カメムシ類	10000倍					
ネクタリン	アブラムシ類	5000～ 10000倍		収穫14日 前まで			
	モモハモグリガ カメムシ類	10000倍					



⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
ぶどう	コカイガラムシ類	5000倍	200～700 L/10 a	収穫21日 前まで	2回以内	散布	2回以内
	フタデヒメヨコバイ	10000倍					
	チャノキアザミウマ	5000～ 10000倍					
かき	コカイガラムシ類	5000倍		収穫7日前 まで	3回以内		3回以内
	カキダアザミウマ チャノキアザミウマ	10000倍					
	カムシ類	5000～ 10000倍					
マンゴー	カムシ類	10000倍		収穫14日 前まで	2回以内		2回以内
パッション フルーツ				収穫7日前 まで			
なす	アブラムシ類 コジラミ類 シメキアザミウマ	5000～ 10000倍		100～300 L/10 a	収穫前日 まで		2回以内
ピーマン	アブラムシ類 シメキアザミウマ	5000～ 10000倍	収穫前日 まで		2回以内	3回以内 （育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、 散布は2回以内）	
トマト ミニトマト	アブラムシ類 コジラミ類	5000～ 10000倍					
きゅうり	アブラムシ類 コジラミ類 シメキアザミウマ	5000～ 10000倍	収穫前日 まで		3回以内	4回以内 （育苗期の株元散 布及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、 散布及び常温 煙霧は 合計3回以内）	
すいか	アブラムシ類	10000倍	収穫3日前 まで			4回以内 （定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は3回以内）	
	シメキアザミウマ	5000～ 10000倍					
メロン	コジラミ類	10000倍	収穫3日前 まで		4回以内 （育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、 散布は3回以内）		
	アブラムシ類 シメキアザミウマ	5000～ 10000倍					

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数		
うり類 (漬物用)	アブラムシ類 コジラミ類 シメキイロアザミヤ	10000倍	100～300 L/10 a	収穫7日 前まで	3回以内	散布	3回以内		
ズッキーニ	アザミヤ類 アブラムシ類 コジラミ類			収穫前日 まで					
にがうり	シメキイロアザミヤ			収穫前日 まで					
なばな	アブラムシ類	10000～ 15000倍	3.2L/10 a	収穫7日 前まで	2回以内	無人ヘリコ プターによる散 布	2回以内 (定植時の土 壌混和は1回以 内)		
とうも ろこし				160倍			1.6L/10 a	収穫14日 前まで	3回以内 (種子粉衣は 1回以内、は種 後は2回以内)
				80倍			1.6L/10 a		
ばいしょ	アブラムシ類	2500倍	25L/10 a	収穫14日 前まで	2回以内	無人ヘリコ プターによる散 布	3回以内 (植付時の土 壌混和は1回 以内、植付後 は2回以内)		
		5000～ 15000倍	100～300 L/10 a						
	ホコシホコシ	15000倍	3.2L/10 a						
		160倍	1.6L/10 a						
		80倍	1.6L/10 a						
豆類 (種実)	アブラムシ類	10000倍	80～300 L/10 a	収穫30日 前まで		散布	3回以内 (は種時の土 壌混和は1回以 内、散布は2回 以内)		
とうがらし類	アザミヤ類 シメキイロアザミヤ	5000～ 10000倍	100～300 L/10 a	収穫前日 まで		散布	3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は合計1回以 内、散布は2回 以内)		
てんさい	アブラムシ類 カメノコハムシ テネイトグリハバエ	300倍	ペーパーポット 1冊当たり1L (3L/m <sup>2</sup> )	定植時	1回	苗床灌注	1回		
	テネイトビハムシ	300～ 500倍							

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数	
みょうが （花穂）	カイガラムシ類	10000倍	100～300 L/10 a	収穫前日 まで	2回以内	散布、但し 花穂の発生 期にはマル チフィルム 被覆により散 布液が直接 花穂に飛散し ない状態で 使用する	2回以内	
みょうが （茎葉）	カイガラムシ類			みょうが （花穂）の 収穫前日 まで ただし、 花穂を収 穫しない 場合に あつては開 花期終了 まで		散布		
すいぜんじ な	アブラムシ類			収穫7日 前まで				
さといも （葉柄）				収穫前日 まで				3回以内 （植付時の土壌 混和は1回以内、 植付後は2回以 内）
かんしょ				収穫7日 前まで				3回以内 （植付時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内）
にんじん				収穫3日 前まで				2回以内

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
さやいんげん さやえんどう 実えんどう	アブラムシ類	10000倍	100～300 L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	3回以内 (定植時及び は種時の土壌 混和は合計1 回以内、散布 は 2回以内)
豆類 (未成熟、 ただし、 さやいんげん さやえんどう、 実えんどう 及び未成熟 そらまめを 除く)				収穫14日 前まで			
未成熟 そらまめ				3回以内 (定植時及びは 種時の土壌混 和は 合計1回以内)			
やまのいも				3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)			
はくさい				3回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)			
キャベツ				3回以内 (育苗期の灌注 及び定植時の 土壌混和は合計 1回以内、散布は 2回以内)			
ほうれんそう				3回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)			
ねぎ				ネギアザミヤ			

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（つづき）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
たまねぎ	ネギアザミウマ	5000～ 10000倍	100～300 L/10a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	2回以内
みつば	アブラムシ類	10000倍		収穫7日 前までた だし、 伏せ込み栽 培は伏せ込 み前まで			
小麦	アブラムシ類	15000倍	60～150 L/10a	収穫21日 前まで			3回以内 (種子粉衣は 1回以内、 散布は2回以内)
アテモヤ	コカガラムシ類	10000倍	200～700 L/10a	収穫7日 前まで			2回以内
かぼちゃ	アブラムシ類		100～300 L/10a	収穫前日 まで			3回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)
アスパラガス	アザミウマ類	5000倍		100～300 L/10a			収穫21日 前まで
こんにゃく	アブラムシ類	10000倍	3回以内 (培土時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)				
茶	チャノアザミ ウマ チャノヒメコバ イ チャノカ	5000～ 10000倍	200～400 L/10 a	摘採7日 前まで	1回	1回	
	ツマグロカサカ	5000倍					

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（つづき）

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
乾田直播 水稻	ウカ類	種もみ4～8kg 当たり 30～40g/10a	は種前	1回	種子塗沫 (未催芽籾)	3回以内 (種もみへの 処理は1回以内、 本田での散布は 2回以内)
湛水直播 水稻		種もみ3kg 当たり 30～40g/10a			過酸化カルシウム剤との同時 湿粉衣(地上は種用、 空中散播及び無人ヘリコ プターによる散播用)	

⑪4.0%イミダクロプリド・48.0%プロベナゾール顆粒水和剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 イネミズウムシ イネトオムシ ウカ類	500 g/10 a	移植時	1回	ペースト肥料に溶かし側条施肥田植機で施用する。	3回以内 (種もみへの処理又は移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)

⑫0.0050%イミダクロプリド液剤

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	
キャベツ	アブラムシ類	原液	収穫7日前まで	2回以内	希釈せずそのまま散布する	3回以内 (育苗期の灌注及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)	
レタス						3回以内 (育苗期の処理は1回以内、散布は2回以内)	
非結球レタス			収穫7日前まで	2回以内		2回以内	
ほうれんそう			収穫前日まで			3回以内	3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
きゅうり							4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計3回以内)
トマト	コジラ類	2回以内	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)				
しそ	アブラムシ類	収穫7日前まで	3回以内	3回以内			

## (2) 海外における使用方法

### イミダクロプリド 17.4%フロアブル

作物名	1回あたりの使用量	本剤の使用回数	栽培期間中の総使用量	使用時期	使用方法
コーヒー豆	8.0 fl oz(製剤)/A (0.10 lb ai/A =0.112 kg ai/ha)	5回[最大 0.50 lbai/A]	0.50 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)	収穫7日前 まで	茎葉散布

ai:active ingredient (有効成分)

## 3. 作物残留試験

### (1) 分析の概要

#### ① 分析対象の化合物

- ・イミダクロプリド
- ・6-クロロピリジル基を有する代謝物

#### ② 分析法の概要

- ・イミダクロプリド

試料から含水アセトニトリルで抽出し、ヘキサンで洗浄した後、ジクロロメタンに転溶する。ジクロロメタン層を炭酸カリウム溶液で洗浄し、シリカゲルカラムで精製して、高速液体クロマトグラフ(UV)で定量する。

または、試料から含水アセトニトリルで抽出し、多孔性ケイソウ土カラム、シリカゲルカラム、グラファイトカーボンカラム等を用いて精製した後、高速液体クロマトグラフ(UV)又は液体クロマトグラフ・質量分析計(LC-MS)で定量する。

- ・イミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物

試料からメタノール・水混液で抽出し、スチレンジビニルベンゼン共重合体(XAD-4)カラムで精製する。イミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をアルカリ性過マンガン酸カリウム溶液で6-クロロニコチン酸(6-CNA)に酸化分解し、*N*-メチル-*N*-トリメチルシリルトリフルオロアセトアミド(MSTFA)で誘導体化した後、ガスクロマトグラフ・質量分析計(GC-MS)で定量する。

検出限界 イミダクロプリド : 0.005~0.4ppm

イミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物 :  
0.01~0.05ppm

### (2) 作物残留性試験結果

国内で実施された作物残留性試験結果の概要については別紙1-1、海外で実施された作物残留性試験結果の概要については別紙1-2を参照。

## 4. 畜産物への推定残留量

### (1) 飼料中の残留農薬濃度

飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令(昭和51年農林省令第35号)に定め

る飼料一般の成分規格等と飼料の最大給与割合等から、飼料の摂取によって家畜が暴露されうる飼料中の残留農薬濃度を算出した。

成分規格等で定められている基準値上限まで飼料中にイミダクロプリドが残留している場合を仮定し、これに飼料の最大給与割合等を掛け合わせるにより飼料中の最大残留農薬濃度 (Maximum Dietary Burden) を算出したところ、肉用鶏において 1.38ppm、採卵鶏において1.07ppm と推定された。

## (2) 動物飼養試験 (家畜残留試験)

今回、畜産物の推定残留量を算出するにあたっては、2002年にJMPRにおいて評価された際に用いられた飼養試験の結果を参照した。(測定値はイミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をイミダクロプリドに換算したものの和として示す。)

### ① 乳牛における残留試験

乳牛に対し、飼料中濃度としてイミダクロプリド5、15、50ppm相当を含有するゼラチンカプセルを28日間にわたり摂食させ、筋肉、脂肪、肝臓、腎臓中のイミダクロプリドを測定した。また、乳については、投与開始後、1、2、3、4、5、7、10、13、16、19、22、25、28日目に搾乳したものを測定した(定量限界:0.02 ppm)。結果については表1を参照。

表1. 組織中の残留量 (ppm)

	5ppm 投与群	15ppm 投与群	50ppm 投与群
筋肉	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	0.033 (最大) 0.0273 (平均)	0.15 (最大) 0.121 (平均)
脂肪	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	0.078 (最大) 0.0637 (平均)
肝臓	0.054 (最大) 0.05 (平均)	0.166 (最大) 0.133 (平均)	0.537 (最大) 0.49 (平均)
腎臓	0.032 (最大) 0.028 (平均)	0.101 (最大) 0.085 (平均)	0.365 (最大) 0.286 (平均)
乳	<0.02 (平均)	0.0413 (平均)	0.154 (平均)

上記の結果に関連して、米国においては、乳牛及び肉牛における最大理論的飼料由来負荷 (MTDB<sup>注)</sup>) をそれぞれ 20.8 ppm 及び 18.2 ppm としている。また JMPR では、各組織への移行係数は筋肉 0.002、脂肪 0.0012、肝臓 0.01、腎臓 0.006、乳 0.0029 と評価されている。

注) 最大理論的飼料由来負荷 (Maximum Theoretical Dietary Burden: MTDB): 飼料として用いられる全ての飼料品目に残留基準まで残留していると仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動



物が暴露されうる最大量。飼料中残留濃度として表示される。  
 (参考：Residue Chemistry Test Guidelines OPPTS 860.1480 Meat/Milk/Poultry/Eggs)

② 産卵鶏における残留試験

産卵鶏に対し、飼料中濃度としてイミダクロプリド 2、6、20ppm 相当を含む飼料を 30～32 日間にわたり摂食させ、筋肉、脂肪、肝臓中のイミダクロプリドを測定した。また、鶏卵については、投与開始後、1、2、3、5、6、7、8、9、12、13、15、17、18、19、21、24、25、27、29、30 日目に採卵したものを測定した（定量限界：0.02 ppm）。結果については表 2 を参照。

表 2. 組織中の残留量 (ppm)

	2ppm 投与群	6ppm 投与群	20ppm 投与群
筋肉	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	0.021 (最大) 0.020 (平均)	0.072 (最大) 0.048 (平均)
脂肪	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	<0.02 (最大) <0.02 (平均)
肝臓	0.042 (最大) 0.04 (平均)	0.159 (最大) 0.14 (平均)	0.431 (最大) 0.35 (平均)
卵	<0.02 (平均)	0.049 (平均)	0.13 (平均)

(3) 推定残留量

牛についてはMTDBと移行係数から、鶏については各試験における投与量と Maximum Dietary Burden から推定残留量を算出した。結果については、表 3-1 及び表 3-2 を参照。

表 3-1. 肉牛及び乳牛における推定残留量 (ppm)

	推定残留量 (ppm)				
	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	乳
肉牛	0.036	0.022	0.182	0.109	
乳牛	0.042	0.025	0.208	0.125	0.053
最大値	0.042	0.025	0.208	0.125	0.053

推定残留量 (ppm) : 移行係数 × 米国 MTDB (ppm)

表 3-2. 鶏における推定残留量 (ppm)

		筋肉	脂肪	肝臓	卵
Maximum Dietary Burden	肉用鶏	<0.02	<0.02	0.029	
	採卵鶏	<0.02	<0.02	0.022	<0.02
最大値		<0.02	<0.02	0.029	<0.02

## 5. ADI の評価

食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 1 項第 1 号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたイミダクロプリドに係る食品健康影響評価について、以下のとおり評価されている。

無毒性量：5.7 mg/kg 体重/day（発がん性は認められなかった。）

（動物種）           ラット

（投与方法）       混餌投与

（試験の種類）   慢性毒性/発がん性併合試験

（期間）           2 年間

安全係数：100

ADI：0.057 mg/kg 体重/day

## 6. 諸外国における状況

2001年にJMPR における毒性評価が行われADIが設定されている。国際基準は穀類、いも類、かんきつ類果実類等に設定されている。

米国、カナダ、欧州連合（EU）、オーストラリア及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてうり科野菜、かんきつ類果実等に、カナダにおいてきゅうり、ラズベリー等に、EU において穀類、かんきつ類果実等に、オーストラリアにおいてうり科野菜、かんきつ類果実等に、ニュージーランドにおいてレタスに基準値が設定されている。

## 7. 基準値案

### （1）残留の規制対象

イミダクロプリドとする。

ただし、畜産物にあつては、イミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をイミダクロプリドに換算したものの和とする。

なお、食品安全委員会による食品健康影響評価においても、食品中の暴露評価対象物質としてイミダクロプリド（親化合物のみ）を設定している。

### （2）基準値案

別紙 2 のとおりである。

### （3）暴露評価

各食品について基準値案の上限までイミダクロプリドが残留していると仮定した場合、国民栄養調査結果に基づき試算される、1 日当たり摂取する農薬の量（理論最

大1日摂取量（TMDI）のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

なお、本暴露評価は、各食品分類において、加工・調理による残留農薬の増減が全くないとの仮定の下に行った。

	TMDI/ADI (%) <sup>注)</sup>
国民平均	39.7
幼小児（1～6歳）	77.5
妊婦	31.7
高齢者（65歳以上）	42.0

注) TMDI 試算は、基準値案×各食品の平均摂取量の総和として計算している。

イミダクロプリド海外作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 注1)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	【6-CAN法】(*)
大豆 (子実)	3	48.7%フロアブル	10.0 oz ai/cwt(100ポンド種子) (6.25 g ai/kg種子) 種子塗沫	1	115	圃場A: 0.47 (#) 注2)
					176	圃場B: 0.16 (#)
					104	圃場C: 0.61 (#)
大豆 (子実)	21	480g/Lフロアブル	0.25 lb ai/cwt(2.50g ai/kg種子)、種子塗沫 + 0.047lb. ai/A(0.053 kg ai/ha)、散布	1+3	19	圃場A: 0.249 (#)
					20	圃場B: 0.411 (#)
					21	圃場C: 0.712 (#)
					21	圃場D: 0.429 (#)
					19	圃場E: 0.194 (#)
					20	圃場F: 0.148 (#)
					21	圃場G: 0.203 (#)
					20	圃場H: 0.455 (#)
					19	圃場I: 0.517 (#)
					19	圃場J: 0.645 (#)
					21	圃場K: 2.04 (#)
					20	圃場L: 0.652 (#)
					21	圃場M: 0.734 (#)
					32	圃場N: 0.029 (#)
					21	圃場O: 1.60 (#)
					21	圃場P: 0.665 (#)
					21	圃場Q: 0.065 (#)
25	圃場R: 0.069 (#)					
25	圃場S: 0.093 (#)					
7, 14, 21, 28,	圃場T: 0.54 (21日) (#)					
8, 14, 20, 27,	圃場U: 0.041 (8日) (#)					
いんげん (子実)	9	40.7%フロアブル +21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子)、種子塗沫 +0.375 lb. ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+1+3	7	圃場A: 0.766 (#)
					8	圃場B: 0.269 (#)
					7	圃場C: 0.229 (#)
					7	圃場D: 1.120 (#)
					6	圃場E: 0.698 (#)
					6	圃場F: 0.762 (#)
					7	圃場I: 0.890 (#)
					8	圃場J: 0.350 (#)
8	圃場L: 0.516 (#)					
いんげん (子実)	2	40.7%フロアブル +21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子)、種子塗沫 +0.108 lb. ai/A(0.12 mg ai/ha)、畝処理	1+1+3	6	圃場A: 0.214 (#)
					7	圃場B: 0.133 (#)
未成熟いんげん (さや)	6	40.7%フロアブル +21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子)、種子塗沫 +0.375 lb. ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+1+2	6	圃場A: <0.05 (#)
					7	圃場B: 0.42 (#)
					0, 3, 7, 13	圃場C: 0.65 (7日) (#)
					7	圃場D: 0.89 (#)
					6	圃場E: 0.26 (#)
7	圃場F: 0.59 (#)					
えんどう (子実)	6	40.7%フロアブル +21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子)、種子塗沫 +0.375 lb. ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+1+3	8	圃場A: 0.138 (#)
					8	圃場B: 0.322 (#)
					3, 7, 13	圃場C: 1.030 (13日) (#)
					7	圃場D: 0.905 (#)
					7	圃場E: 0.940 (#)
えんどう (多汁子実)	6	40.7%フロアブル +21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子)、種子塗沫 +0.375 lb. ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+1+3	7	圃場A: 0.538 (#)
					6	圃場B: 0.424 (#)
					7	圃場C: 0.311 (#)
					7	圃場D: 0.877 (#)
					8	圃場E: 0.620 (#)
					3, 7, 14	圃場F: 1.060 (7日) (#)
えんどう (食用さや)	4	40.7%フロアブル +21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	4.0 oz ai/cwt(2.50 g ai/kg種子)、種子塗沫 +0.375 lb. ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+1+3	7	圃場A: 0.195 (#)
					6	圃場B: 3.849 (#)
					3, 7, 14	圃場C: 0.922 (7日) (#)
					7	圃場D: 0.267 (#)
にんじん (根部)	6	21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+3	7	圃場A: 0.0896(畝処理量: 0.630 lb ai/A) (#)
					7	圃場B: <0.05 (散布: 4回、合計: 5回) (#)
					7	圃場C: <0.05
					7	圃場D: <0.05
					7	圃場E: <0.05
7	圃場F: <0.05					
にんじん (葉部)	6	21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+3	7	圃場A: 1.882(畝処理量: 0.630 lb ai/A) (#)
					7	圃場B: 1.354 (散布: 4回、合計: 5回) (#)
					7	圃場C: 1.940
					7	圃場D: 4.462
					7	圃場E: 3.863
7	圃場F: 1.513					

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 注1) 【6-CAN法】(*)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ビート [カエンサイ] (根部)	5	21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+3	6	圃場A : 0.262
					8	圃場B : 0.352
					7	圃場C : 0.300
					8	圃場D : <0.100
					7	圃場E : <0.100
ビート [カエンサイ] (葉部)	5	21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+3	6	圃場A : 2.84
					8	圃場B : 1.40
					7	圃場C : 3.78
					8	圃場D : 2.99
					7	圃場E : 3.14
ラディッシュ (根部)	4	21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+1	7	圃場A : <0.05(畝処理量 : 0.612lb ai/A) (#)
					7	圃場B : 0.130
					7	圃場C : <0.05
					3, 7, 12	圃場D : <0.05 (7日)
ラディッシュ (葉部)	4	21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha)、畝処理 +0.044 lb ai/A(0.05 kg ai/ha)、散布	1+1	7	圃場A : 1.801 (畝処理量 : 0.612lb ai/A) (#)
					7	圃場B : 2.744
					7	圃場C : 0.702
					3, 7, 12	圃場D : 0.534 (7日)
ばれいしょ (塊茎)	19	2.5%粒剤 +240g/17フロアブル	4.2~5.7 oz ai/A (0.294~0.399kg ai/ha, 0.03g ai/m(列))、植付時畝処理 +0.70~0.74 oz ai/A (0.049~0.052kg ai/ha)、散布	1+4	7, 14, 21, 28	圃場A : <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場B : <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場C : 0.28 (14日)
					7, 14, 21, 28	圃場D : <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場E : <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場F : <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場G : <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場H : 0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場I : <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場J : <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場K : 0.07 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場L : <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場M : 0.13 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場N : <0.05 (7日)
					7, 14, 21, 28	圃場O : 0.05 (14日)
7, 14, 21, 28	圃場P : 0.05 (14日)					
7, 14, 21, 28	圃場Q : <0.05 (7日)					
7, 14, 21, 28	圃場R : <0.05 (7日)					
7, 14, 21, 28	圃場S : 0.16 (7日)					
ばれいしょ (塊茎)	3	2%粉剤	0.25 lb ai/A (0.28 kg ai/ha)、 植付前粉衣	1	71	圃場A : 0.100
					133	圃場B : 0.134
					111	圃場C : 0.079
ばれいしょ (塊茎)	3	21.4%フロアブル	0.29~0.30 lb ai/A (0.325~0.336kg ai/ha)、 畝処理	1	71	圃場A : 0.070
					133	圃場B : 0.019
					111	圃場C : 0.184
ほうれんそう	2	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)、播溝処理 +0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha)、散布	1+1	0, 6, 13	圃場A : 4.82 (6日) (#)
					0, 7, 14	圃場B : 2.84 (7日) (#)
レタス (茎葉) (外葉有り)	12	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌灌注 +0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha)、散布	1+2	0, 7, 14	圃場A : 1.68 (7日)
					0, 7, 14	圃場B : 0.59 (7日)
					0, 7, 14	圃場C : 0.67 (7日)
					0, 7, 14	圃場D : 2.13 (7日)
					0, 7, 14	圃場E : 0.67 (7日)
					0, 7, 14	圃場F : 0.32 (7日)
					0, 7, 14	圃場G : 0.60 (7日)
					0, 7, 14	圃場H : 0.60 (7日)
					0, 7, 14	圃場I : 0.57 (7日)
					0, 7, 14	圃場J : 0.73 (7日)
					0, 7, 14	圃場K : 0.31 (7日)
0, 7, 14	圃場L : 0.85 (7日)					
レタス (茎葉) (外葉有り)	7	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌灌注 又は 側条処理	1	29	圃場A : 0.39
					40	圃場B : <0.05
					94	圃場C : <0.05
					77	圃場D : 0.15
					133	圃場E : <0.05
					27	圃場F : 0.13
					91	圃場G : <0.05

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 注1)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	【6-CAN法】(*)
レタス (茎葉) (外葉無し)	12	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌灌注 +0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha)、散布	1+2	0, 7, 14	圃場A: 0.72 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場B: 0.15 (14日) (#)
					0, 7, 14	圃場C: 0.15 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場D: 0.58 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場E: 0.08 (14日) (#)
					0, 7, 14	圃場F: 0.07 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場G: 0.12 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場H: 0.38 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場I: 0.20 (14日) (#)
					0, 7, 14	圃場J: 0.16 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場K: 0.10 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場L: 0.12 (7日) (#)
レタス (茎葉) (外葉無し)	7	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌灌注 又は 側条処理	1	29	圃場A: 0.09
					40	圃場B: <0.05
					94	圃場C: <0.05
					77	圃場D: <0.05
					133	圃場E: <0.05
					27	圃場F: 0.05
					91	圃場G: <0.05
リーフレタス (茎葉)	12	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌灌注 +0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha)、散布	1+2	0, 7, 14	圃場A: 2.49 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場B: 1.46 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場C: 2.25 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場D: 2.18 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場E: 0.10 (14日) (#)
					0, 7, 14	圃場F: 1.24 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場G: 1.47 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場H: 0.92 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場I: 0.95 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場J: 0.54 (7日) (#)
					0, 7, 14	圃場K: 2.61 (14日) (#)
					0, 7, 14	圃場L: 2.42 (7日) (#)
リーフレタス (茎葉)	10	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌灌注 又は 側条処理	1	36	圃場A: 0.68
					13	圃場B: 2.06
					43	圃場C: 0.56
					39	圃場D: 0.18
					68	圃場E: 0.80
					63	圃場F: 0.31
					85	圃場G: 0.35
					27	圃場H: 0.93
					12	圃場I: 0.71
					43	圃場J: 0.05
セロリ (茎葉)	6	21.4%フロアブル	0.50 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)、灌注	1	46	圃場A: 4.31 (#)
					43	圃場B: 0.42 (#)
					45	圃場C: 0.13 (#)
					43	圃場D: 0.13 (#)
					45	圃場E: 0.57 (#)
					46	圃場F: 1.00 (#)
セロリ (茎葉)	3	21.4%フロアブル	0.50 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)、側条施用	1	45	圃場A: 2.83 (#)
					43	圃場B: 0.78 (#)
					45	圃場C: 5.62 (#)
セロリ (茎葉)	3	21.4%フロアブル	0.50 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)、畝処理	1	97	圃場A: 1.24 (#)
					81	圃場B: 0.38 (#)
					103	圃場C: 1.36 (#)
アーティチョーク (茎葉)	3	21.4%フロアブル	0.25 lb ai/A (0.28 kg ai/ha)、散布	2	7	圃場A: 1.638
					7	圃場B: 1.060
					7	圃場C: 1.886
りんご (果実)	8	21.4%フロアブル	0.19 kg ai/ha、散布	5	6, 13, 20, 29	圃場A: 0.17 (6日) (#)
					7, 14, 21, 30	圃場B: 0.14 (7日) (#)
					7, 14, 21, 30	圃場C: 0.10 (7日) (#)
					7, 14, 21, 30	圃場D: 0.18 (7日) (#)
					7, 14, 21, 30	圃場E: <0.05 (7日) (使用量: 0.14 kg ai/ha) (#)
					7, 14, 21, 30	圃場F: <0.05 (7日) (使用量: 0.07 kg ai/ha)
					7, 14, 21, 30	圃場G: <0.05 (7日) (使用量: 0.023 kg ai/ha) (#)
					7, 14, 21, 30	圃場H: 0.10 (7日) (#)
りんご (果実)	3	21.4%フロアブル	0.19 kg ai/ha、散布	5	7, 14, 21, 30	圃場A: 0.74 (7日) (#)
					7, 14, 21, 30	圃場B: 0.05 (7日) (使用量: 0.11 kg ai/ha)
					7, 14, 21, 30	圃場C: 0.08 (7日) (使用量: 0.15kg ai/ha) (#)

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 注1) 【6-CAN法】(*)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
なし (果実)	7	21.4%フロアブル	0.25 lb ai/A (0.28 kg ai/ha)、散布	2	0, 7, 14, 21	圃場A: 0.33 (21日)
					0, 7, 14, 21	圃場B: 0.53 (14日)
					0, 7, 14, 21	圃場C: 0.40 (14日)
					0, 7, 14, 21	圃場D: 0.33 (7日)
					0, 7, 14, 21	圃場E: 0.25 (21日)
					0, 7, 14, 21	圃場F: 0.50 (7日)
					0, 7, 14, 21	圃場G: 0.27 (7日)
おうとう (酸味) (果実)	4	17.4%フロアブル	0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha)、散布	5	6	圃場A: 2.544
					0, 3, 7, 14	圃場B: 1.069 (7日)
					7	圃場C: 1.458
					7	圃場D: 0.929
おうとう (甘味) (果実)	8	17.4%フロアブル	0.1 lb ai/A (0.112 kg ai/ha)散布	5	7	圃場A: 0.342
					7	圃場B: 0.426
					8	圃場C: 0.243
					7	圃場D: 0.596 (6回散布)
					7	圃場E: 0.630 (6回散布)
					7	圃場F: 0.362
					7	圃場G: 0.278
					7	圃場H: 0.615
いちご (果実)	9	21.4%フロアブル +17.4%フロアブル	0.375 lb ai/A(0.42 kg ai/ha) 土壌灌注 +0.044 lb ai/A (0.05kg ai/ha) 散布	1+3	7	圃場A: 0.349
					6	圃場B: 0.138
					7	圃場C: 0.210
					7	圃場D: 0.147
					7	圃場E: 0.316
					0, 4, 7, 14	圃場F: 0.126 (14日)
					6	圃場G: 0.167
					7	圃場H: 0.124
					7	圃場I: 0.166
ラズベリー (果実)	4	17.4%フロアブル	0.1 lb ai/A(0.11 kg ai/ha) 散布	3	3	圃場A: 0.59
					3	圃場B: 0.96
					3	圃場C: 0.48
					3	圃場D: 0.49
ラズベリー (果実)	2	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A (0.56kg ai/ha) 土壌灌注又は処理	1	7, 14, 28, 42,	圃場A: <0.050 (7日)
					7, 14, 28, 42,	圃場B: <0.050 (7日)
クランベリー (果実)	4	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A (0.56kg ai/ha) 散布後、灌水により薬剤を土壌に移行。	1	30, 46	圃場A: <0.050 (30日)
					28, 43	圃場B: <0.050 (28日)
					28, 43	圃場C: <0.050 (28日)
					28, 43	圃場D: <0.050 (28日)
					32, 45	圃場E: <0.050 (32日)
ブルーベリー (果実)	5	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌表面散布	1	7, 14, 28, 32	圃場A: <0.05 (7日)
					7, 15	圃場B: <0.05 (7日)
					7, 14, 28, 35	圃場C: <0.05 (7日)
					7, 14	圃場D: <0.05 (7日)
					7, 14	圃場E: 0.09 (7日)
ブルーベリー (果実)	7	17.4%フロアブル	0.1 lb ai/A (0.11 kg ai/ha) 散布	5	3	圃場A: 0.49
					3	圃場B: 0.52
					3	圃場C: 0.38
					2	圃場D: 2.219
					2	圃場E: 2.802
					4	圃場F: 0.894
					0, 3, 10, 14	圃場G: 1.125 (3日)
ブラックベリー (果実)	3	17.4%フロアブル	0.1 lb ai/A(0.11 kg ai/ha) 散布	3	2	圃場A: 0.38 (#)
					4	圃場B: 0.69
					2	圃場C: 0.70 (#)
マリオンベリー (果実)	1	17.4%フロアブル	0.1 lb ai/A(0.11 kg ai/ha) 散布	3	3	圃場A: 1.7
ボイゼンベリー (果実)	1	17.4%フロアブル	0.1 lb ai/A(0.11 kg ai/ha) 散布	3	3	圃場A: 1.5
パパイヤ (果実)	3	17.4%フロアブル	0.1 lb ai/A(0.11 kg ai/ha) 散布	5	5	圃場A: 0.22
					0, 6, 14, 21	圃場B: 0.59 (14日)
					7	圃場C: 0.19
アボカド (果実)	5	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A(0.56 kg ai/ha) 土壌表面散布	1	60, 88, 116	圃場A: <0.050 (60日)
					60	圃場B: <0.050
					59	圃場C: <0.050
					69	圃場D: <0.050
					50	圃場E: <0.050
グアバ (果実)	4	17.4%フロアブル	0.1 lb ai/A(0.11 kg ai/ha) 散布	5	14	圃場A: 0.266
					14	圃場B: 0.126
					15	圃場C: 0.400
					15	圃場D: 0.304
ひまわり (種子)	4	40.7%フロアブル	16.8 oz ai/cwt(100ポンド種子)、 (10.5 g ai/kg種子) 種子塗沫	1	129	圃場A: <0.05 (#)
					141	圃場B: <0.05 (#)
					143	圃場C: <0.05 (#)
					119	圃場D: <0.05 (#)
ひまわり (種子)	2	40.7%フロアブル	84.0 oz ai/cwt(52.5 g ai/kg種子)、 種子塗沫	1	131	圃場A: <0.05 (#)
					143	圃場B: <0.05 (#)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 注1) 【6-CAN法】(*)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
綿実 (種子)	6	21.4%フロアブル +21.4%フロアブル +21.4%フロアブル	250g ai/100kg種子 (2.5 g ai/kg種子)、 種子塗沫 +4.3~4.8 oz ai/A (0.27~0.30 lb ai/A) (0.301~0.336kg ai/ha) 畝処理 +3.8 oz ai/A (0.24 lb ai/A) (0.266kg ai/ha) 散布	1+1+2	7, 14, 21	圃場A: 0.22 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場B: 0.41 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場C: 0.20 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場D: 2.32 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場E: 0.20 (14日) (#)
					7, 14, 21	圃場F: 2.51 (21日) (#)
綿実 (種子)	3	21.4%フロアブル +2.5%粒剤 +21.4%フロアブル	250g ai/100kg種子 (2.5 g ai/kg種子)、 種子塗沫 +4.3~4.8 oz ai/A (0.27~0.30 lb ai/A) (0.301~0.336kg ai/ha) 畝処理 +3.8 oz ai/A (0.24 lb ai/A) (0.266kg	1+1+2	7, 14, 21	圃場A: 0.18 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場B: 0.36 (14日) (#)
					7, 14, 21	圃場C: 0.17 (21日) (#)
綿実 (種子)	7	21.4%フロアブル +2.5%粒剤 +21.4%フロアブル	250g ai/100kg種子 (2.5 g ai/kg種子)、 種子塗沫 +4.3~4.8 oz ai/A (0.27~0.30 lb ai/A) (0.301~0.336kg ai/ha) 畝処理 +3.8 oz ai/A (0.24 lb ai/A) (0.266kg ai/ha) 散布	1+1+2	8, 15, 22	圃場A: 2.00 (22日) (#)
					7, 14, 21	圃場B: 0.19 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場C: 0.44 (14日) (#)
					7, 13, 21	圃場D: 0.55 (13日) (#)
					7, 14, 21	圃場E: 0.21 (21日) (#)
					7, 14, 21	圃場F: 0.55 (14日) (#)
					7, 13, 21	圃場G: 0.83 (21日) (#)
綿実 (種子)	3	21.4%フロアブル +21.4%フロアブル +21.4%フロアブル	250g ai/100kg種子 (2.5 g ai/kg種子)、 種子塗沫 +0.03 g ai/m (条) 畝処理 +7.5 fl oz 製剤/A (0.1131kg ai/ha) 散布	1+1+2	20	圃場A: <1.00
					13	圃場B: <1.00
					14	圃場C: <1.00
なたね (種子)	6	40.7%フロアブル	16 oz ai/cwt(10 g ai/kg種子)、 種子塗沫	1	199	圃場A: <0.05
					288	圃場B: <0.05
					277	圃場C: <0.05
					129	圃場D: <0.05
					112	圃場E: <0.05
					146	圃場F: <0.05
ペカン (果実)	7	21.4%フロアブル	0.5 lb ai/A (0.56 kg ai/ha) 土壌処理	1	150	圃場A: <0.05
					150	圃場B: <0.05
					109	圃場C: <0.05
					127	圃場D: <0.05
					115	圃場E: <0.05
					102	圃場F: <0.05
					99	圃場G: <0.05
ペカン (果実)	6	21.4%フロアブル	0.17 lb ai/A (0.19 kg ai/ha) 散布	2	31	圃場A: <0.05
					20	圃場B: <0.05
					4	圃場C: <0.05
					21	圃場D: <0.05
					17	圃場E: <0.05
					8	圃場F: <0.05
ペカン (果実)	5	17.4%フロアブル	0.17~0.18 lb ai/A (0.19~0.20 kg ai/ha) 散布	2	0, 7, 14, 21	圃場A: <0.01 (7日)
					7	圃場C: <0.01
					7	圃場D: <0.01
					7	圃場E: 0.01
					7	圃場F: <0.01
アーモンド (果実)	5	17.4%フロアブル	0.17~0.18 lb ai/A (0.19~0.20 kg ai/ha) 散布	2	0, 7, 14, 21	圃場A: <0.01 (7日)
					7	圃場B: <0.01
					7	圃場C: <0.01
					7	圃場D: <0.01
					7	圃場E: <0.01
さとうきび (茎)	1	0.5%粒剤	3.75 g ai/100m	1	147	圃場A: <0.02
さとうきび (茎)	1	0.5%粒剤	7.50 g ai/100m	1	147	圃場A: <0.02
カカオ豆 (種実)	3	200g/L フロアブル	30 g ai/ha 散布	4	0, 1, 3	圃場A: 0.011 (3日)
					0, 1, 3	圃場B: 0.023 (3日)
					0, 1, 3, 7, 14, 20	圃場C: 0.030 (20日)
カカオ豆 (種実)	1	200g/L フロアブル	150 g ai/ha 散布	4	0, 1, 3, 7, 14, 20	圃場A: 0.044 (0日)
コーヒー豆 (種実)	5	17.4%フロアブル	0.10 lb ai/A (0.112 kg ai/ha) 散布	5	6	圃場A: 0.192
					7	圃場B: 0.482
					6	圃場C: 0.295
					7	圃場D: 0.353
					7	圃場E: 0.370

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大条件下の作物残留試験）を実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に関する意見具申」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載

注2) (#) これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内で実施されていない作物残留試験については、適用範囲内で実施されていない条件を斜体で示した。

注3) (\*) イミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をイミダクロプリドに換算したものの和。（カカオ豆を除く。）



食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
米(玄米をいう。)	1	1	○	0.05		<0.005,<0.005/<0.005(#),<0.005(#)/0.038,0.018/<0.005,0.006/0.058,0.036/0.076,0.030/0.08,0.02/0.04(#),0.04(#),0.08,0.16,0.09/<0.01(#),0.01(#)/0.05(#),0.03(#)/0.22(#),0.31(#)/0.26(#),0.28(#)/0.02,0.04
小麦 大麦 ライ麦	0.05 0.05 0.05	0.05 0.05 0.05	○ ○ ○	0.05 0.05 0.05		0.013,<0.005/0.016(#),<0.005(#)
とうもろこし	0.05	0.05	○	0.05		<0.01(#), <0.01(#)(乾燥種子) <0.01(#), <0.01(#)(生食用子実) <0.01(#), <0.01(#)(脱穀種子) <0.01(#), <0.01(#)(生食用子実)
そば その他の穀類	0.05 3	0.05 3	○ ○	0.05 0.05		1.39, 1.07(キノア)
大豆 小豆類 えんどう そら豆 らっかせい その他の豆類	3 3 3 3 0.7 3	3 3 3 3 0.7 3	○ ○ ○ ○ ○ ○		3.5 4.0 4.0 4.0 1 2	アメリカ アメリカ アメリカ アメリカ アメリカ アメリカ 【0.029-2.04(n=24)(米国)】 【0.133-1.120(n=11)(米国いんげん)】 【0.138-1.030(n=6)(米国)】 【米国いんげん、えんどう参照】 【米国いんげん、えんどう参照】
ばれいしょ さといも類(やつがしらを含む。) かんしょ やまいも(長いもをいう。) こんにゃくいも その他のいも類	0.5 0.4 0.4 0.4 0.4 0.4	0.5 0.4 0.4 0.4 0.4 0.4	○ ○ ○ ○ ○ ○	0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5		0.186(#), 0.020(#)/0.02(#), 0.02(#)/<0.02, <0.02/<0.02, <0.02/0.02, <0.01/0.02, 0.01
てんさい さとうきび	0.4 0.04	0.4 0.04	○ ○	0.5	0.05	オーストラリア 【<0.02(n=2)(豪州)】
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根 だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉 かぶ類の根 かぶ類の葉 西洋わさび クレソン はくさい キャベツ 芽キャベツ ケール こまつな きょうな チンゲンサイ カリフラワー ブロッコリー その他のあぶらな科野菜	0.4 4 0.4 3 0.4 3 0.5 0.5 0.5 5 5 5 5 0.4 5 5	0.4 4 0.4 3 0.4 3 0.5 0.5 0.5 5 5 5 5 0.4 5 5	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	0.5 5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5	4.0 3.5	アメリカ アメリカ 【米国ビート葉参照】 【米国ほうれんそう参照】 0.06, 0.11/0.06, 0.06/0.05(#), 0.13(#)/\$) 0.04, 0.21/0.02(#)/0.16,0.05/ 0.20(#), 0.07(#) <0.2, <0.2(芽キャベツ),<0.2, <0.2, 0.05, <0.2(非 結球芽キャベツ) だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録 だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録 だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録 だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録 0.28(#),1.94(#)/0.40,2.30(\$) だいこん類の葉の残留値の5倍にて緊急登録

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
ごぼう	0.4	0.4	○	0.5		
サルシフィー	0.4	0.4		0.5		
アーティチョーク	2	2			2.5 アメカ	【1.060-1.886(n=3)(米国)】
チコリ	3	3			4.0 アメカ	【米国ビート葉参照】
エンダイブ	5	5	○			2.26(#), 2.21(#)
しゅんぎく	3	3			3.5 アメカ	【米国ほうれんそう参照】
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	3	3	○	2	3.5 アメカ	【<0.05-2.13(n=19)(米国レタス・外葉あり)】、【<0.05-0.72(n=19)(米国レタス・外葉なし)】、【<0.05-2.61(n=22)(米国リーフレタス)】
その他のきく科野菜	5	5	○	0.5		0.4, 2.6(\$)(すいぜんじな)
たまねぎ	0.07	0.07	○	0.1		
ねぎ(リーキを含む。)	0.7	0.7	○	0.05		0.04, 0.22(\$)(葉ねぎ)
にら	1	1	○			<0.4, <0.4
アスパラガス	0.7	0.7	○			0.14(#), 0.30(#)
わけぎ	2	2	○			0.7, 1.0
にんじん	0.4	0.4	○	0.5		
パースニップ	0.4	0.4		0.5		
パセリ	3	3	○		3.5 アメカ	【米国ほうれんそう参照】
セロリ	4	4	○		6.0 アメカ	【0.13-5.62(n=12)(米国セロリ)】
みつば	5	5	○			2.77, 2.50
その他のせり科野菜	4	4	○	0.5	6.0 アメカ	【米国セロリ参照】
トマト	2	2	○	0.5		0.04, 0.12, 0.14/ 0.08/ 0.06/0.08/ 0.15(#)/ 0.12, 0.13/0.26, 0.13(トマト)、0.52(\$), 0.24(ミニトマト)
ピーマン	3	3	○	1		0.08, 0.01/ 1.20(\$), 0.60/ 0.8, 0.8
なす	2	2	○	0.2		<0.005, <0.005/0.121, 0.078/0.04, 0.12/0.61(\$), 0.32
その他のなす科野菜	5	5	○	1		1.6(\$), 1.2(ししとう), 1.2, 1.5(伏見甘長とうがらし)
きゅうり(ガーキンを含む。)	1	1	○	1		0.010, <0.005/0.18, 0.12/0.04, 0.04/ 0.08(#), 0.20/0.42(#)(\$), 0.16(#)
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	1	1	○	1		(きゅうり参照)
しろり	1	1	○			きゅうりの残留値の2倍にて緊急登録
すいか	0.5	0.5	○	0.2		<0.01(#), 0.04(#)/0.11(#)(\$), 0.02(#)
メロン類果実	0.4	0.4	○	0.2	0.5 アメカ	
まくわり	0.4	0.4	○	0.2	0.5 アメカ	
その他のうり科野菜	1	1	○	0.5		0.47, 0.85/0.16, 0.42(\$)(にがうり)
ほうれんそう	15	15	○			0.03, 0.17/4.49, 8.68(\$) 【2.87, 4.82(米国)】
オクラ	0.7	0.7	○			0.18, 0.18/ 0.12, 0.21(\$)/0.16
しょうが	0.3	0.3			0.40 アメカ	【米国ばれいしょ、ラディッシュ、にんじん参照】
未成熟えんどう	4	4	○	5		
未成熟いんげん	3	3	○	2	4.0 アメカ	【<0.05-0.89(n=6)(米国)】
えだまめ	3	3	○		3.5 アメカ	【米国大豆参照】
その他の野菜	5	5	○	5		1.70, 2.01(ふだんそう)

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
みかん	0.3	0.3	○	1		0.02, 0.06/ <0.01, <0.01
なつみかんの果実全体	0.7	0.7	○	1		0.15, 0.25/0.06
レモン	0.7	0.7	○	1		
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	0.7	0.7	○	1		
グレープフルーツ	0.7	0.7	○	1		
ライム	0.7	0.7	○	1		
その他のかんきつ類果実	0.7	0.7	○	1		0.26, 0.05(かぼす)
りんご	0.5	0.5	○	0.5		0.120, 0.029/ 0.20, 0.12
日本なし	0.7	0.7	○	1		
西洋なし	0.7	0.7	○	1		
マルメロ	0.5	0.5				
びわ	0.5	0.5	○			<0.02(有袋), 0.04(有袋), 0.18(\$)(有袋), 2.54(無袋), 0.19(無袋)
もも	0.5	0.5	○	0.5		0.195, 0.140/0.12(#), 0.11(#)/0.06, 0.07/0.16(#), 0.14(#)
ネクタリン	2	2	○	0.5	3.0	アメリカ 【米国おうとう参照】
あんず(アプリコットを含む。)	2	2	○	0.5	3.0	アメリカ 【米国おうとう参照】
すもも(プルーンを含む。)	2	2	○	0.2	3.0	アメリカ 【米国おうとう参照】
うめ	0.3	0.3	○			0.07, 0.06
おうとう(チェリーを含む。)	2	2		0.5	3.0	アメリカ 【0.929-2.544(n=4)(米国酸味おうとう)】 【0.243-0.630(n=8)(米国甘味おうとう)】
いちご	0.5	0.5	○			0.01(#), 0.03(#)/0.81(#), 0.18(#)
ラズベリー	4	4		5		
ブラックベリー	4	4		5		
ブルーベリー	4	4		5		
クランベリー	0.04	0.04		0.05		
ハックルベリー	4	4		5		
その他のベリー類果実	4	4		5		
ぶどう	3	3	○	1		1.338(\$), 0.256/0.16, 0.28/0.26, 0.06, 0.76, 0.72/0.59, 0.74/0.08(#), 0.08(#)/0.06(#), 0.12(#)/0.78, 0.41
かき	1	1	○			0.35, 0.28
バナナ	0.04	0.04		0.05		
キウイ	0.2	0.2	○			<0.05, <0.05
パパイヤ	0.7	0.7			1.0	アメリカ 【<0.19-0.59(n=3)(米国)】
アボカド	0.7	0.7			1.0	アメリカ 【米国パパイヤ参照】
グアバ	0.7	0.7			1.0	アメリカ 【0.126-0.400(n=4)(米国)】
マンゴー	1	1	○	0.2		0.49, 0.45
パッションフルーツ	0.7	0.7	○		1.0	アメリカ 【米国グアバ参照】
その他の果実	4	4	○	5		
ひまわりの種子	0.04	0.04		0.05	0.05	アメリカ 【<0.05(n=6)(米国)】
べにばなの種子	0.04	0.04			0.05	アメリカ 【米国ひまわり、なたね参照】
綿実	4	4			6.0	アメリカ 【0.17-2.51(n=19)(米国)】
なたね	0.04	0.04		0.05	0.05	アメリカ 【<0.05(n=6)(米国)】
その他のオイルシード	0.04	0.04			0.05	アメリカ 【米国ひまわり、なたね参照】
ぎんなん	0.05	0.05	○	0.01		0.01, 0.005
くり	0.05	0.05	○	0.01		<0.01, <0.01
ペカン	0.04	0.04		0.01	0.05	アメリカ 【<0.01-<0.05(n=18)(米国)】
アーモンド	0.04	0.04		0.01	0.05	アメリカ 【<0.01(n=5)(米国)】
くるみ	0.04	0.04		0.01	0.05	アメリカ 【米国ペカン、アーモンド参照】
その他のナッツ類	0.04	0.04		0.01	0.05	アメリカ 【米国ペカン、アーモンド参照】

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
茶	10	10	○			2.30,1.92,3.84,3.98(荒茶) 1.85.1.90.2.53.3.31(浸出液)
コーヒー豆	0.7	0.7		1		
カカオ豆	※0.05	0.05			0.05 EU	【0.011-0.044(n=4)(ドイツ)】
ホップ	7	7		10		
その他のスパイス	5	5				1.08,2.28/0.24,0.22(みかんの果皮)
その他のハーブ	15	15	○			7.8, 9.6(やなぎたで)
牛の筋肉	0.3	0.3		0.1	0.30 アメリカ	推:0.042
豚の筋肉	0.3	0.3		0.1	0.30 アメリカ	(牛の筋肉を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.3	0.3		0.1	0.30 アメリカ	(牛の筋肉を参照)
牛の脂肪	0.3	0.3			0.30 アメリカ	推:0.025
豚の脂肪	0.3	0.3			0.30 アメリカ	(牛の脂肪を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.3	0.3			0.30 アメリカ	(牛の脂肪を参照)
牛の肝臓	0.3	0.3		0.3	0.30 アメリカ	推:0.208
豚の肝臓	0.3	0.3		0.3	0.30 アメリカ	(牛の肝臓を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.3	0.3		0.3	0.30 アメリカ	(牛の肝臓を参照)
牛の腎臓	0.3	0.3		0.3	0.30 アメリカ	推:0.125
豚の腎臓	0.3	0.3		0.3	0.30 アメリカ	(牛の腎臓を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.3	0.3		0.3	0.30 アメリカ	(牛の腎臓を参照)
牛の食用部分	0.3	0.3		0.3	0.30 アメリカ	(牛の肝臓、牛の腎臓を参照)
豚の食用部分	0.3	0.3		0.3	0.30 アメリカ	(牛の肝臓、牛の腎臓を参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.3	0.3		0.3	0.30 アメリカ	(牛の肝臓、牛の腎臓を参照)
乳	0.1	0.1		0.1	0.1 アメリカ	推:0.053
鶏の筋肉	0.02	0.02		0.02		推:<0.02
その他の家きんの筋肉	0.02	0.02		0.02		(鶏の筋肉を参照)
鶏の脂肪	0.02	0.02				推:<0.02
その他の家きんの脂肪	0.02	0.02				(鶏の脂肪を参照)
鶏の肝臓	0.1	0.1		0.05		推:0.029
その他の家きんの肝臓	0.1	0.1		0.05		(鶏の肝臓を参照)
鶏の腎臓	0.1	0.1		0.05		(鶏の肝臓を参照)
その他の家きんの腎臓	0.1	0.1		0.05		(鶏の肝臓を参照)
鶏の食用部分	0.1	0.1		0.05		(鶏の肝臓、鶏の腎臓を参照)
その他の家きんの食用部分	0.1	0.1		0.05		(鶏の肝臓、鶏の腎臓を参照)
鶏の卵	0.02	0.02		0.02		推:<0.02
その他の家きんの卵	0.02	0.02		0.02		(鶏の卵を参照)
小麦粉(全粒粉を除く。)	0.02	0.02				
小麦ふすま	0.2	0.2				
とうがらし(乾燥させたもの)	7	7				

(#)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。

(\$)これらの作物残留試験は、試験成績のばらつきを考慮し、この印をつけた残留値を基準値策定の根拠とした。

「作物残留試験」欄に「推」の記載のあるものは、推定残留量であることを示している。

農産物のうち国際基準又は海外基準を参照した際は、規制対象の違いを考慮し、係数0.7を掛けた値を基準値案とした。

農産物にあってはイミダクロプリドのみをいい、畜産物にあってはイミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をイミダクロプリド含量に換算したものの和をいう。

※カカオ豆の基準値については、外皮を含まないものに適用するものとする。

イミダクロプリド推定摂取量 (単位:  $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$ )

食品群	基準値 案 (ppm)	国民平均 TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以 上) TMDI
米(玄米をいう。)	1	185.1	97.7	139.7	188.8
小麦	0.05	5.8	4.1	6.2	4.2
大麦	0.05	0.3	0.0	0.0	0.2
ライ麦	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
とうもろこし	0.05	0.1	0.2	0.1	0.0
そば	0.05	0.2	0.0	0.1	0.2
その他の穀類	3	0.9	0.6	1.5	0.9
大豆	3.0	168.3	101.1	136.5	176.4
小豆類	3.0	4.2	1.5	0.3	8.1
えんどう	3.0	0.9	0.3	0.9	1.2
そら豆	3.0	0.6	0.3	0.3	1.2
らっかせい	0.7	0.4	0.2	0.1	0.4
その他の豆類	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3
ばれいしょ	0.5	18.3	10.7	19.9	13.5
さといも類(やつがしらを含む。)	0.4	4.6	2.3	3.2	6.9
かんしょ	0.4	6.3	7.1	5.5	6.7
やまいも(長いもをいう。)	0.4	1.0	0.2	0.6	1.7
こんにやくいも	0.4	5.2	2.3	4.4	5.4
その他のいも類	0.4	0.2	0.1	0.3	0.2
てんさい	0.4	1.8	1.5	1.4	1.6
さとうきび	0.04	0.5	0.5	0.4	0.5
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.4	18.0	7.5	11.5	23.4
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	4.0	8.8	2.0	3.6	13.6
かぶ類の根	0.4	1.0	0.3	0.3	1.7
かぶ類の葉	3.0	1.5	0.3	0.9	3.3
西洋わさび	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
クレソン	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3
はくさい	0.5	14.7	5.2	11.0	15.9
キャベツ	0.5	11.4	4.9	11.5	10.0
芽キャベツ	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
ケール	5	0.5	0.5	0.5	0.5
こまつな	5	21.5	10.0	8.0	29.5
きょうな	5	1.5	0.5	0.5	1.5
チンゲンサイ	5	7.0	1.5	5.0	9.5
カリフラワー	0.4	0.2	0.0	0.0	0.2
ブロッコリー	5	22.5	14.0	23.5	20.5
その他のあぶらな科野菜	5	10.5	1.5	1.0	15.5
ごぼう	0.4	1.8	0.6	1.0	2.1
サルシフィ	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
アーティチョーク	2.0	0.2	0.2	0.2	0.2
チコリ	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3
エンダイブ	5	0.5	0.5	0.5	0.5
しゆんぎく	3.0	7.5	1.8	5.7	11.1
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	3.0	18.3	7.5	19.2	12.6
その他のきく科野菜	5	2.0	0.5	2.5	3.5
たまねぎ	0.07	2.1	1.3	2.3	1.6
ねぎ(リーキを含む。)	0.7	7.9	3.2	5.7	9.5
にら	1	1.6	0.7	0.7	1.6
アスパラガス	0.7	0.6	0.2	0.3	0.5
わけぎ	2	0.4	0.2	0.2	0.6
にんじん	0.4	9.8	6.5	10.0	8.9
パースニップ	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
パセリ	3	0.3	0.3	0.3	0.3
セロリ	4.0	1.6	0.4	1.2	1.6
みつば	5	1.0	0.5	0.5	1.0
その他のせり科野菜	4.0	0.4	0.4	0.4	1.2
トマト	2	48.6	33.8	49.0	37.8
ピーマン	3	13.2	6.0	5.7	11.1
なす	2	8.0	1.8	6.6	11.4
その他のなす科野菜	5	1.0	0.5	0.5	1.5
きゅうり(ガーキンを含む。)	1	16.3	8.2	10.1	16.6
かぼちや(スカッシュを含む。)	1	9.4	5.8	6.9	11.5
しろり	1	0.3	0.1	0.1	0.8
すいか	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
メロン類果実	0.40	0.2	0.1	0.04	0.1
まくわり	0.40	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のうり科野菜	1	0.5	0.1	2.3	0.7
ほうれんそう	15	280.5	151.5	261.0	325.5
オクラ	0.7	0.2	0.1	0.1	0.2
しょうが	0.3	0.2	0.1	0.2	0.2
未成熟えんどう	4.0	2.4	0.8	2.8	2.4

食品群	基準値案 (ppm)	国民平均 TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
未成熟いんげん	3.0	5.7	3.6	5.4	5.4
えだまめ	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3
その他の野菜	5	63.0	48.5	48.0	61.0
みかん	0.3	12.5	10.6	13.7	12.8
なつみかんの果実全体	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
レモン	0.7	0.2	0.1	0.2	0.2
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	0.7	0.3	0.4	0.6	0.1
グレープフルーツ	0.7	0.8	0.3	1.5	0.6
ライム	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
その他のかんきつ類果実	0.7	0.3	0.1	0.1	0.4
りんご	0.5	17.7	18.1	15.0	17.8
日本なし	0.7	3.6	3.1	3.7	3.6
西洋なし	0.7	0.07	0.07	0.07	0.07
マルメロ	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
びわ	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
もも	0.5	0.3	0.4	2.0	0.1
ネクタリン	2.0	0.2	0.2	0.2	0.2
アズキ(アプリコットを含む。)	2.0	0.2	0.2	0.2	0.2
すもも(プルーンを含む。)	2.0	0.4	0.2	2.8	0.4
うめ	0.3	0.3	0.1	0.4	0.5
おうとう(チェリーを含む。)	2.0	0.2	0.2	0.2	0.2
いちご	0.5	0.2	0.2	0.1	0.1
ラズベリー	4.0	0.4	0.4	0.4	0.4
ブラックベリー	4.0	0.4	0.4	0.4	0.4
ブルーベリー	4.0	0.4	0.4	0.4	0.4
クランベリー	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
ハuckleベリー	4.0	0.4	0.4	0.4	0.4
その他のベリー類果実	4.0	0.4	0.4	0.4	0.4
ぶどう	3	17.4	13.2	4.8	11.4
かき	1	31.4	8.0	21.5	49.6
バナナ	0.04	0.5	0.5	0.3	0.7
キウイ	0.2	0.4	0.3	0.2	0.4
パパイヤ	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
アボカド	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
グアバ	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
マンゴー	1	0.1	0.1	0.1	0.1
パッションフルーツ	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1
その他の果実	4.0	15.6	23.6	5.6	6.8
ひまわりの種子	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
べにばなの種子	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
綿実	4.0	0.4	0.4	0.4	0.4
なたね	0.04	0.3	0.2	0.3	0.2
その他のオイルシード	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
ぎんなん	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
くり	0.05	0.0	0.1	0.0	0.0
ペカン	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
アーモンド	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
クルミ	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のナッツ類	0.04	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	10	30.0	14.0	35.0	43.0
コーヒー豆	0.7	1.8	0.1	1.1	1.0
カカオ豆	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
ホップ	7	0.7	0.7	0.7	0.7
その他のスパイス	5	0.5	0.5	0.5	0.5
その他のハーブ	15	1.5	1.5	1.5	1.5
陸棲哺乳類の肉類	0.3	17.3	9.9	18.2	17.3
陸棲哺乳類の乳類	0.1	14.3	19.7	18.3	14.3
家禽の肉類	0.1	2.0	1.9	1.6	2.0
家禽の卵類	0.02	0.8	0.6	0.8	0.8
計		1205.6	697.9	1003.8	1297.9
ADI比(%)		39.7	77.5	31.7	42.0

高齢者については畜産物の摂取量データがないため、妊婦については家きんの卵類の摂取量データがないため、国民平均の摂取量を参考とした。

TMDI：理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

(参考)

これまでの経緯

平成 4 年 1 1 月 4 日	初回農薬登録
平成 1 7 年 1 1 月 2 9 日	残留農薬基準告示
平成 1 8 年 3 月 1 7 日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準設定依頼（適用拡大：稲）
平成 1 8 年 9 月 4 日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 1 9 年 6 月 1 4 日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成 2 2 年 4 月 6 日	残留農薬基準告示
平成 2 1 年 5 月 1 1 日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準設定依頼（適当拡大：なす、ほうれんそう等）
平成 2 1 年 1 0 月 2 1 日	農林水産大臣から食品安全委員会委員長あてに飼料中（穀類及び乾牧草）残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 2 1 年 1 2 月 1 8 日	インポートトレランス設定の申請（牛の筋肉等）
平成 2 2 年 1 月 2 5 日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 2 2 年 9 月 9 日	食品安全委員会委員長から農林水産大臣及び厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成 2 3 年 1 2 月 2 7 日	残留農薬基準告示
平成 2 4 年 1 0 月 4 日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成 2 4 年 1 0 月 1 5 日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成 2 4 年 1 0 月 2 3 日	薬事・食品衛生審議会へ諮問
平成 2 4 年 1 0 月 3 0 日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

石井 里枝	埼玉県衛生研究所水・食品担当主任研究員
○大野 泰雄	国立医薬品食品衛生研究所長
尾崎 博	東京大学大学院農学生命科学研究科獣医薬理学教室教授
斉藤 貢一	星薬科大学薬品分析化学教室准教授
佐藤 清	一般財団法人残留農薬研究所業務執行理事・化学部長
高橋 美幸	農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所上席研究員
永山 敏廣	東京都健康安全研究センター食品化学部長
廣野 育生	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科教授
松田 りえ子	国立医薬品食品衛生研究所食品部長
宮井 俊一	一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問
山内 明子	日本生活協同組合連合会執行役員組織推進本部長
由田 克士	大阪市立大学大学院生活科学研究科公衆栄養学教授
吉成 浩一	東北大学大学院薬学研究科医療薬学講座薬物動態学分野准教授
鱒淵 英機	大阪市立大学大学院医学研究科都市環境病理学教授

(○：部会長)